



市辺地区まちづくり協議会広報誌

# いちのべ 万葉のまち 市辺

第63号  
令和5年4月

万葉  
エスタ

市辺地区まちづくり協議会



第1回 蒲生野万葉フェスタ (4月9日開催)  
船岡山公園一帯「小学生」ウォークラリー

発行：市辺地区まちづくり協議会 / 東近江市市辺町2391  
市辺コミュニティセンター内 TEL&FAX 050-5802-3392



表紙写真撮影：市辺まちづくり協議会

Facebook



ホームページ



# 「市福(いっぷく)みらい会議」活動報告

## “つながり広辞縁(こうじえん)” 第2号発刊にあたり

令和5年4月  
市福みらい会議 座長 谷 精一郎

地区住民が共に見守り、支え合い、豊かな暮らしを目指す取組みを地域福祉と捉えて「市福みらい会議」を進めてきました。令和4年度の活動成果物として「つながり広辞縁第2号」を発刊する事が出来ました。冊子は前半に地区内で活動中のサークル紹介。後半は3年ぶりに開催の地区行事“ふれあいフェスタ”で実施した「つながり度」の調査結果をまとめています。



つながり広辞縁第2号

また第2号の発刊を記念に開催しました広縁会(こうえんかい)は、各町の新旧自治会長・民生委員・各団体長・関係者総勢45名の出席の下に開催出来ました。

広縁会では「出会う機会やその場の魅力」についてグループ懇談を行い、取り組みに対する思いなどが話し合われました。その後、各グループのまとめの発表があり、共有化が行われました。

広縁会では「出会う機会やその場の魅力」についてグループ懇談を行い、取り組みに対する思いなどが話し合われました。その後、各グループのまとめの発表があり、共有化が行われました。



班別話し合い風景



まとめの共有化風景

今後の取り組みとして全戸を対象としたアンケート調査をお願いし、幅広い方々からの回答を頂いて活動へ繋げて行きたいと考えています。ご協力の程宜しくお願い致します。

# 市辺歴史と蒲生野ロマン音頭 DVD CD が完成

ア額田王大海人皇子(おおあまのみこ)  
着襲い狩りの狩り装束(きそい)  
二人の仲に横やりで  
天智天皇が邪魔をする  
むらさき草が咲きはこる  
(ソリャヨイトヤマカドッコイサノセー)

「市辺歴史と蒲生野ロマン音頭」を三代目家元「真鍮家文好師匠」が作詞され、同一門の皆さんが昨年12月1日に開催された「ご長寿ふれあいサロン」において、披露されました。音頭は、蒲生野から市辺押碧皇子、布施の溜、薬師堂の神事、長谷地藏、布施山城・・・、正に市辺の伝説や歴史と文化を歌い上げられています。

今般、作成されたDVDとCDは、ご長寿ふれあいサロンの会場で収録されたものです。

DVDの前半には、「市辺歴史と蒲生野ロマン音頭」に詠

われている内容に合わせて景色や伝説の絵などの画像を見ながら江州音頭が楽しめます。

なおDVDの後半には、三代目家元真鍮家文好師匠とその一門の録画が収録されています。

CDは、音声のみが収録されていますので、CDプレイヤー

等で「江州音頭」を楽しんでいただいたり、地域などで江州音頭を踊られる時にご活用いただけます。



頒布価格 DVD 1,200円  
CD 600円 取扱い 市辺コミュニティセンター

# 東近江市めぐり 【第1回】「歩こう会」 能登川地区の湖辺の郷 伊庭をめぐり 歴史探訪と水路めぐり

平成17年に1市4町（八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町）が合併し、更に翌年の平成18年に能登川町と蒲生町が合併し、現在の東近江市となりました。



元々八日市市だったのが合併で、現在の大きな東近江市として生まれ変わったこと

で、住んでいる私達が知らないことも多く、もっと知ろうと今回は、市辺地区スポーツ協会と市辺コミュニティセンターの主催で、「歩こう会」として3月4日（土）40人の参加で、旧町めぐりが行われました。

第1回として、「能登川地区の湖辺の郷 伊庭町」へ出かけ、びわ湖に繋がる伊庭内湖からの水路が、縦横に走る集落や田園地帯、また奇祭と言われている、毎年5月4日に織山の山腹にある社から、3基ある神輿を引き下ろす荒々しい「伊庭の坂下し祭」の神輿の準備風景や、昔近江守護代の伊庭氏が築いた堀が巡らされた伊庭城址など、ガイドさんの説明を受けながら歩きました。



この催しにより、歴史ある地区の生き立ちや文化を、あらためて知ることが出来、また日頃の運動不足の解消にも繋がりが、有意義な一日を過ごすことが出来ました。

# 蒲生野・万葉ロマンの会 第3回講演会開催される

3月10日(金)に蒲生野・万葉ロマンの会による第3回講演会が開催され28人が参加しました。

本会は、蒲生地区と市辺地区が万葉集に歌われており、古き時代に同じ東近江市として歴史的な要所であったことから、共同開催しています。



第1部講演 土井 正義 氏

今回の講演内容の第一部は、詩人であり蒲生野万葉ロマンの会の事務局長である土井正義氏による「知っていますか？蒲生野万葉のまち

づくりの質問」と題しての話がありました。

第2部は、市辺地区まちづくり協議会の万葉短歌会担当の高頭勇次氏による「万葉短歌会とまちづくり」の講演がありました。

短歌会は、平成25年（2013年）に東近江市教育委員会の後援を受け、「蒲生野万葉短歌会」を開催し、同時に短歌作品の募集を行いました。



第2部講演 高頭 勇次 氏

その後、毎年短歌作品を募集し、去年は第9回の蒲生野万葉短歌会が行われ、ご応募いただいた短歌も増え、1144首ありました。

万葉集に繋がる新たな知識や、短歌への取り組みに、万葉ロマンに思いを馳せることができた講演会となりました。

## あなたのペットを紹介してください

紙面の関係で、今回はお休みにしました。

- 投稿の条件 市辺地区の住民
- 掲載事項 ペットの写真とペットの名前  
ペットの紹介（50字以内）  
住所は「町名のみ」  
お名前は「イニシャル」
- 投稿の要件 住所・氏名・電話（連絡用につき非掲載）  
写真の被写体はペットのみ  
写真はメールに添付（またはメモリーで）
- 注意事項 ペットは投稿者が飼育されているもの  
掲載の時期ならびに可否の決定は広報部
- 投稿の方法 スマホやパソコンから  
送信して下さい。  
アドレス  
ichi-kouho@e-omi.ne.jp

またはQRコードから



## 子どもたちに人気の減災カルタ

市民活動推進交流会「わくわくこらぼ村」が3月4日午後1時から、ショッピングプラザアピアで開かれました。

市辺地区まちづくり協議会からは「減災かるた」でかるた取り大会を行いました。「かるた取り」のコーナーには、多くの子どもたちが集まり、楽しんで頂きました。

減災カルタは、かるた取りを通して、減災や防災を学ぶツールとして地元小学校からも要請を受け出張してかるた取りを行っています。

「わくわくこらぼ村」は、市民活動を広く知ってもらい、団体同士の交流の輪を広げることが目的で行われています。



# 部会だより

## 歴史・文化部

令和4年度はコロナ禍の中、7月に勸請縄のDVDの試写会とその講演、参加人数の制限で開催を遅らしていた「陸軍八日市飛行場」の講演を12月に開催し、どちらも多くの人に参加頂きました。

街道を歩くは、御代参街道が終わり中山道になり柏原宿から鳥居本宿の16kmの長距離を参加者全員が完歩しました。

DVDの制作では、あまり一般に目に触れられない「山の神行事」を題材に、今年の正月撮影に入りました。正月の未明に暗がりの中、赤外線カメラを使用して撮影がうまくいくか心配でしたが、多くの皆様のご協力により完成することができました。

令和5年度はDVD「山の神」の試写会とその講演「六角氏の家臣・後藤氏重要性」の講演、中山道を歩くでは、鳥居本宿からの続きを歩くなど、多くの行事を計画していますので、多数の参加をお待ちしております。

歴史文化部 苗村 久男

## 自然・環境部

令和4年度は、まちづくり委員さんが入部され、平日の作業にも協力頂きました。そして今年度も引き続き協力頂ける方もあり、部の活性化に繋がり感謝です。

また、園児たちの環境学習も、さつまいもが沢山採れ、いも掘りも実施出来ました。楽しいも掘りとセットで、きつと環境を大切に育ててくれることでしょう。

令和5年2月には、環境講演会「楽しみながらできるエコアクション」も、実施出来ました。

今年度は、コロナが治まれば見学研修も実施する予定です。

自然・環境部 小西 恵美子

## 子ども健全育成部

令和4年度は夢実現プロジェクト第2弾として「ロックダンス教室」を開催することができました。当日は小学生が1時間ほどの練習にもかかわらず、あっという間に上達し、ダンス披露では最高のパフォーマンスを発揮してくれました。

コロナ禍でも子どもたちに笑顔届けたいとの願いで開催した夢実現プロジェクトの成功は、皆様方のご支援ご協力のおかげだと感謝しております。

さて、私事ではございますが、新年度より新部長さんに引き継がせて頂くことになりました。3年間にわたって、大変お世話になり誠にありがとうございました。

子ども健全育成部 森 耀一

昨今のコロナ事情により何かと行事には規制もありましたが、今年度は子ども達の興味、関心のある事に一層目を向け、笑顔あふれる様子を地域の皆様とも共有していけるように企画、活動に務めてまいりたいと思っております。

昨年同様皆様のご協力をよろしく願います。

(新) 子ども健全育成部 西村 礼子

## 安全・安心部

昨年度は、コロナ禍も少し緩んだこともあり、ほぼ予定通りの活動ができました。具体的には、以下の内容に取り組みました。

- ① 防犯パトロールへの参加
- ② 防災無線による減災啓蒙活動
- ③ 『減災連絡会議』への参加
- ④ 『市辺ふれあいフェスタ』への参画
- ⑤ 減災かるたの出前授業（布引小学校）
- ⑥ 『わくわくこらぼ村』での出店

④～⑥では、『減災かるた』取りを通じて、子どもたちや保護者の方々に楽しみながら減災知識を学んでもらうことができたと思います。

本年度もこうした活動を継続していきたいと考えています。

安全安心部 柴田 俊幸

## 健康・福祉部

市辺地区まちづくり協議会の健康・福祉部は、令和4年度事業として、健康に重点を置いた高齢者向けスポーツとして、昨秋にグランドゴルフ大会を開催し、天気も秋晴れに恵まれ、参加者も気持ち良く、ゲームに集中出来た大会でした。

本年度も秋にグランドゴルフ大会を開催しますので、多数のご参加をお願いします。また、健康に関するお話し会も開催したいと思っておりますので、その折にはお誘いの上多数のご出席をお願いします。

健康・福祉部 今井 肇

## 地域活力部

ここ数年は、失敗続きのムラサキの育成でありましたが、近年ようやく万葉の森船岡山に根付きました。今後は、地域活力部の部員全員が毎年継続して育てていけるようにしていきたいと思っております。

地域活力部 森島 安夫

## 編集後記

ウクライナ情勢の影響で私達の身近な食品や日用品が幾度も値上がりし、生活が困窮しています。こんな中、4年ぶりに3月13日からマスクの着用ルールが緩和され、着用の判断が個人に委ねられるようになりました。

さまざまな春のイベントがコロナ禍前の規模や内容で復活する動きが広がっています。

しかし、コロナ感染者数は以前に比べ少なくなってきましたが、終息までには至ってはいません。皆んなで次のステップに進めるように努めましょう。

(A. F)